

情報システム専門官

北海道警察 技術職員

情報システム専門官とは

各種警察活動に不可欠な情報システムの企画・設計〜開発・運用において、ITに関する専門的知識、経験をいかしながら、

中核的な役割かつ先端技術者として従事する職員です。

これまでたくさんの情報システム 専門官(先輩)が採用され活躍しています。



主な仕事の内容

業務プログラムの開発

- > 法改正、社会情勢、組織要望による開発・改修
- 外部委託開発のほか、内製もあり
- 業務分析、プロジェクト管理にも参画

✓ システムインフラの整備・運用管理

- 道警職員約12,000人が利用するシステムのほか、 道民が利用するホームページ・電子申請手続基盤も運用
- 北海道全域の警察署、交番等を結ぶネットワーク
- > 高い可用性を維持





情報システム専門官のある1日

8:30 出勤

8:45 電子メール・掲示板のチェック

プロジェクトの進捗状況確認・各種課題対応(管理ツール利用)

10:00 Web会議システムによるシステム更新業者との定例打合せ

12:00 昼休み

13:00 システム監視、職員からのIT操作方法等の問合せ対応

15:30 業務プログラムの改修、動作検証、報告書などの作成

17:30 退勤

仕事の風景



Web会議システムによる打合せ



システム監視作業

求める人材像

- ✓ ITの知識・技能をいかしながら、新しい分野へ向上心を もって挑戦できる。
- ✓ チームで課題解決に積極的に取り組み、 達成感を共有できる。
- ✓ 前例踏襲にとらわれず、創意工夫が できる。



勤務場所、勤務時間など

勤務場所

原則として札幌市 (人事異動などにより勤務地がかわる場合があります。)

✓ 勤務時間 (原則)

月~金 午前8:45~午後5:30

(正午~午後1:00は昼休み)

完全週休2日制 土日・祝日のほか年末年始(12/29~1/3)もお休み

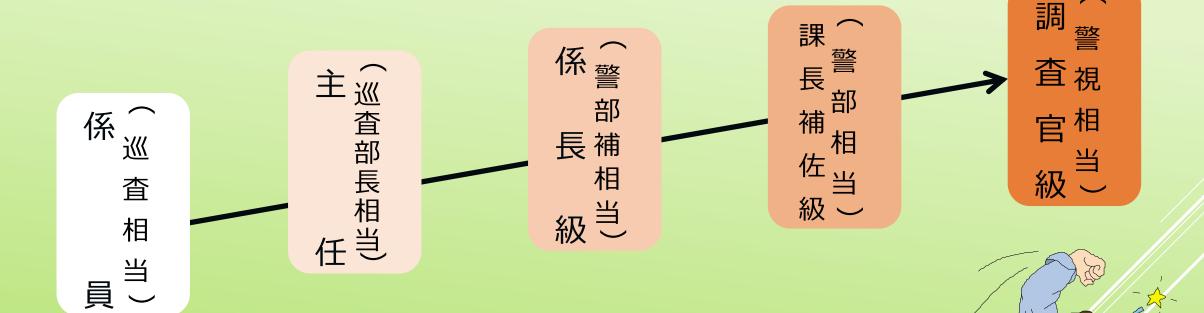
✓ その他

当直勤務があります。(システム監視、問合せ対応)



警察本部庁舎

キャリアパス



教育制度

✓ 採用時

> 初任科(北海道警察学校)、職場教養



北海道警察学校

✓ 専門教養

- 警察大学校附属警察情報通信学校(東京都)のプログラム言語、 データベース、プロジェクト管理などに関する課程
- 民間企業等が開催する各種セミナーなど

✓ 昇任時

主任・係長任用科(北海道警察学校)、課長補佐任用科(警察大学校)

給与、福利厚生

✓ 給与

✓ 休暇

- > 年次有給休暇のほか、夏季休暇、結婚休暇、忌引休暇など、 必要に応じて特別休暇が取得可能
- 「月1年休」の取得推奨→年次有給休暇の年間平均取得日数 年間16.9日(令和4年度)
- 出産育児 女性の産前・後などの休暇のほか、男性も配偶者出産・育児で休暇取得が可能 男女とも育児休業の制度があり、安心して仕事を続けられます。
- ✓ 結婚、出産、子供の入学などのライフイベントに応じて給付金を支給

募集内容

令和5年度募集時のデータです。現在募集は行っていません。

採用予定人員

2名

身分

北海道警察技術職員 ※警察官ではありません。

受験資格

令和5年度募集時のデータです。現在募集は行っていません。

平成5(1993)年4月2日から平成14(2002)年4月1日までに生まれた者

いずれかの試験に合格 ※採用までの合格見込みでも受験可

- 基本情報技術者
- ◇ I Tストラテジスト
- ◇ プロジェクトマネージャ
- ◇ エンベデッドシステムスペシャリスト ◇ データベーススペシャリスト
- ◇ ネットワークスペシャリスト

- 応用情報技術者
 - ◇ システムアーキテクト
 - ◇ I Tサービスマネージャ

 - ◇ システム監査技術者
- ◇ 情報処理安全確保支援士(旧情報セキュリティスペシャリスト)

その他上記に準ずる資格については、採用センターまでお問い合わせください。

試験の方法・内容

令和5年度募集時のデータです。現在募集は行っていません。

- 第 1 次試験 試験地: 札幌市、函館市、東京都
 - 専門試験必要な専門的知識、能力等に関する択一式・記述式の筆記試験
- 第2次試験 試験地:札幌市
 - 小論文試験(1000字程度) 課題に対する理解力、文章による表現力などに関する小論文試験
 - 人物試験必要な専門知識、能力等に関する個別面接

私たちは、デジタル社会に適応した警察活動のため、システムの合理化・高度化や刑事・行政手続のオンライン化に日々取り組んでいますが、これからはデジタル変革(DX)への対応も求められています。

このような状況下において、あなたの能力、経験、そしてチャレンジ精神を必要としています。

ぜひ一緒に働きましょう!



ご覧いただきありがとうございました。